

2023年3月29日

各 位

株式会社 みちのく銀行



『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』  
SDGs宣言書の策定について(上見電気株式会社様)

株式会社みちのく銀行(取締役頭取 藤澤 貴之)は、プロクレアホールディングスの「サステナビリティ方針」に基づき、お取引企業のSDGsへの取組みを支援するサービス『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』を提供しております。

この度、上見電気株式会社様のSDGs取組状況の評価、宣言書の策定を支援いたしました。

当行は、今後も本サービスを通じて、お取引先の企業価値の向上や持続可能な経営支援に一層貢献してまいります。

記

1. 企業概要

|      |   |
|------|---|
| 社 名  | 上見電気株式会社<br>(本社:五所川原市飯詰桜田30-1/代表取締役 上見 一嘉<br>業種:電気工事業)  |
| 事業内容 | 1974年五所川原市にて創業。2013年法人設立。<br>電気配線工事/電球・LEDライト等照明器具設置/水門開閉装置の計装工事<br>街灯交換/LAN配線工事/防犯カメラ設置/各種家電設置/漏電等トラブル対応 |

2. SDGs取組評価サービス概要

|        |  |
|--------|--|
| 商 品 名  | <みちぎん>SDGs取組評価サービス   |
| 取 扱 店  | 全店   |
| ご利用対象  | SDGs取組みに対して意欲・関心があり、当行に口座のある法人のお客さま  |
| サービス内容 | ① 「フィードバックシート」の提供<br>お客さまのSDGs取組状況をヒアリング・評価し結果をフィードバックいたします。<br>② 「SDGs宣言書」策定支援<br>フィードバックシートをもとにした宣言書策定支援を行います。 |
| 手 数 料  | 22万円(税込)   |
| そ の 他  | 評価ツールは三井住友海上火災保険株式会社、MS&ADインターリスク総研株式会社が当行向けにアレンジしたものを使用します。   |













以 上

# 上見電気 株式会社

## SDGs 宣言書

当社は、経営理念である「**地域に寄り添ったサービスでお客様の暮らしをより便利に**」を体現するため、SDGsの達成に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

2023年3月

| テーマ                | 具体的な取組み  | 関連するゴール   |
|--------------------|--|---|
| 地球環境と地域社会にやさしい取組みを | FSC認証製品の利用や事務所のLED化など、環境に配慮した事業運営を継続していきます。自家消費型太陽光発電の設備を活用し、電力の自給自足に取り組むことで、CO2削減と地域における非常用電源の確保に寄与します。 |       |
| 確かな技術で社会貢献を        | チーム制のOJTや資格取得支援による人財育成の取組みを強化し、ひとりひとりが能力を發揮できる組織を目指します。社員同士が切磋琢磨しながら技術力の向上に邁進し、より質の高いサービスをお客様へ提供していきます。  |     |
| 持続可能な地域活性化を        | 学生向けの出前授業や授業で使う廃電材の寄付、地元住民を巻き込んだ事業を通じて、未来を担う人財を創出します。地域の魅力を次世代に伝え、地元就職者の増加と地域経済の活性化に貢献します。               |     |

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

#### SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書はみちのく銀行の『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』にて作成支援致しました。

